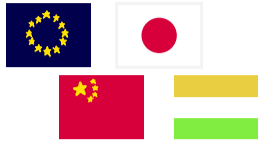


気候変動を止める具体的な目標「パリ協定」

産業革命以降の平均気温上昇を **2°C未満** に抑制。

1.5°C未満への抑制を努力する。

197 の国・地域
が加盟



目標達成には
2050年までに CO2 排出量をゼロにする
必要がある。

世界中が脱炭素に動いている！

2050年 CO2 排出量実質ゼロの達成には
ビジネスのあり方、経済政策の変革が必要不可欠。

なぜ 2°C？

気候変動によって食糧危機や台風・豪雨による
移民・難民、貧困などさまざまなリスクが発生。
気温上昇が 2°C を超えると事態は深刻に。
1.5°C に抑える努力をすることが求められる。

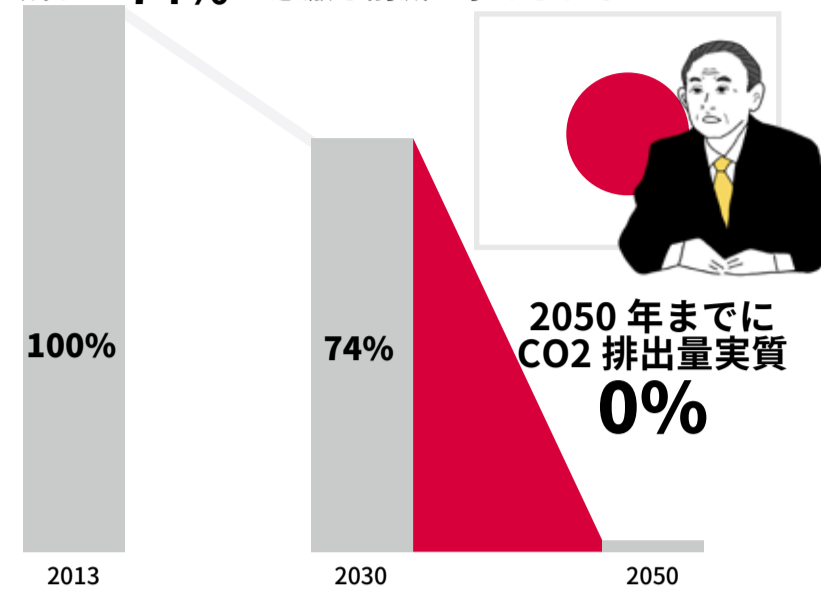


変革が求められる日本の現状

2030年には 26% の排出量削減（2013年比）が目標。

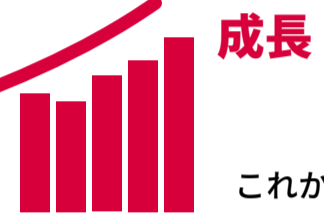
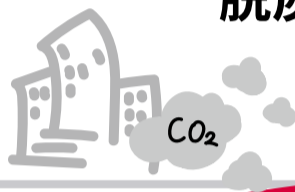
2050年までに排出量実質ゼロを達成するためには

残りの **74%** の急激な削減が求められる！



脱炭素社会は、産業革命以来の変革期にある。

高度経済成長期



これからの社会では、
CO2 排出量を削減しながら、経済成長をする
デカップリングが求められる。



デカップリングには変革が必要！

CO2 排出量

市場の変化

具体的な変化は表れている。

消費者の変化

EV 大手テスラの将来性が評価され
時価総額がトヨタを超えた。

時価総額ランキング
TOP10 中、5 社が
RE100 に参加

成功企業



デンマーク再エネ大手企業
石炭・石油事業から
再エネ中心の
エネルギー事業へ大改革

応援購買

好ましい企業の
商品やサービスを
積極的に選ぶ。

購買意向の高まり

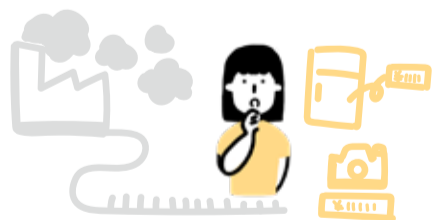
社会課題の解決に積極的
に取り組んでいる企業や
ブランドの商品へ
全体の 51% が
購入意向を示す。

企業にはビジネスモデルの変革が求められる！

モノからサービスへ

モノを売る
(CO2 排出量多)

サービスを売る
(CO2 排出量少)



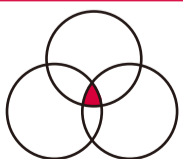
サプライチェーンの再エネ・省エネ化

生産から使用、再利用までの低炭素化



このビジネスモデルの成功には **DX (デジタルトランスフォーメーション)** が欠かせない。

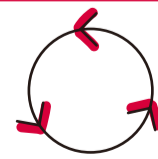
メンバーズが考える DX の全体像



DX2.0

企業と顧客の関係性を変革する

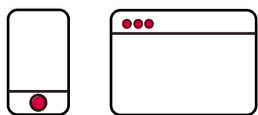
ユーザーの
エンゲージメント
向上



DX3.0

企業のビジネスモデルを変革する

持続可能な
ビジネス
成長



運用の高度化により
労働生産性を向上させる

DX1.0

顧客企業の業務プロセスを変革する



業務プロセスの改善により
より良い働き方を実現する